



広島キワニスクラブ

平成 26 年度事業報告・平成 27 年度事業計画

広島キワニスクラブ平成 26 年度事業報告

国際キワニス日本地区の事業計画に沿った事業について

1. 2014 国際年次総会東京・千葉大会の開催

1) ホスト・コミティーを全クラブで支えるオール・ジャパン体制で取り組む

日本地区 29 クラブ中 12 クラブから 210 名がボランティアでホスト・コミティーの大会運営に協力。
広島クラブからも貝川会員のご家族板倉富美子さんがボランティアに参加して、国際キワニス 100 周年記念インフォメーションセンターの運営アシスタントを務めた。

2) 日本地区からの参加者を全会員の過半数を目標とする

日本地区 29 クラブ中 27 クラブから 1017 名(会員 436 名、家族その他 581 名)が参加した。全会員数 1841 名の過半数参加となり目標達成。

広島クラブからは 24 名(会員 17 名、家族 6 名、事務局員 1 名)の参加。広島クラブ会員数 71 名の過半数 36 名の目標は達成できなかった。

《参加者名》

会員 17 名…神出、坪井、森元(弘)、田村、吉田(貞)、井上、安達、石崎、伊藤、沖田、小野、
金川、河尻、高山、田部、鶴川、細川

家族6名…神出、田村、石崎、板倉(貝川会員ご家族)、河尻、田部

3) 多くの会員、会員家族のボランティア参加

(1)にある通り 210 名のキワニス会員や家族がボランティア参加した。

この他に幕張総合高校(千葉県)、身延山高校(山梨県)の生徒たちが多数ボランティアで式典アトラクションイベントや日本文化フェアに参加して大会を大いに盛り上げてくれた。

東京・千葉大会は事前に掲げた日本地区の 3 つの目標を達成。また前ガバナーの北里光司郎会員が 2014-2017 アジア太平洋地域国際理事に無投票で選出された。グンター・ガッサー国際キワニス会長はじめ国際キワニス役員からも高い評価を得て成功裏に終了した。

2. クラブの新設と会員増強

1) 会員数(地区目標 2000 名、広島クラブ目標 79 名)

日本地区全体 1711 名(2013.10) → 1786 名(2014.9)

広島クラブ 72 名(2013.10) → 75 名(2014.9)

- 地区は目標値には達しないが 2013 年 10 月会員数 1711 名から 75 名純増となった。

- 広島クラブは目標値には達しないが 2013 年 10 月会員数 72 名から 3 名純増となった。

2) クラブ新設

地区目標…ディビジョン毎に 1 クラブ新設、少なくとも目標値の目処
 …ディビジョン毎に 1 サテライトクラブ、地区で 10 サテライトクラブの新設

日本地区…2 クラブ新設 (2014/6/20 宮崎、2014/6/21 佐賀)

3 サテライトクラブ新設(2013/11/1 横浜コスモスサテライト、

2013/12/2 東京福井県人サテライト、2014/5/30 東京パソナサテライト)

広島クラブ…クラブ、サテライト、ともに新設無し

- 広島クラブが属する中国・四国ディビジョンにおいても、当面はクラブ、サテライトともに新設計画無し。具体的な案はないが長期目標として岡山を新設候補地に挙げた。

サテライト 衛星クラブ	既存（ホスト）クラブの会員となる少人数のグループ。ホストクラブとは別(同一場所・別時間帯の例あり)の場所で例会や奉仕活動を行う。国際会費等の条件は同一。ホストクラブは常に衛星クラブと連絡を取り合い交流して、衛星クラブ会員のキワニスの活動や会議などの参加を促すなどサポートを継続して行う。時間や場所の関係でホストクラブの例会や活動に参加できない環境にある人たちにキワニスの輪を広げることが出来る。
----------------	---

3. エリミネイト・プロジェクト(妊産婦・新生児破傷風[MNT]撲滅運動)の一層の推進

寄付達成率 2014 年 9 月時点

地区・クラブ名	最終目標額	プレッジ(誓約)額	実際の寄付額	達成率
国際キワニス	USD110,000,000.00	USD70,102,000.00	未発表	?
日本地区全体	USD1,046,650.00	USD1,092,149.00	USD742,637.33	71%
広島クラブ	USD34,500.00	USD34,500.00	USD5,733.78	17%

※実際の寄付額とは国際キワニス財団に米ドルで入金済金額のこと。達成率は目標に対する実際の寄付額の割合

残り支援対象国(24 か国)

カンボジア、インド、インドネシア、パプアニューギニア、フィリピン、パキスタン、アンゴラ、中央アフリカ共和国、チャド、コンゴ共和国、赤道ギニア、エチオピア、ギニア、ケニア、マリ、モーリタニア、ニジェール、ナイジェリア、ソマリア、南スーダン、スーダン、アフガニスタン、イエメン、ハイチ

広島クラブ 一年間の募金額と傾向

《募金額》

例会での募金…………… ¥148,742-
 誕生会費…………… ¥189,000-
 皆勤賞…………… ¥62,000-
 クリスマス会バザー…………… ¥147,633-
 ジョッキ例会・新年互礼会…………… ¥73,978-
 交流会・委員会…………… ¥0-

《傾向》

- ・ 1 年間平均会員数 72、一人 1 万円の目標に 10 万不足
- ・ 募金額はバラつきがある
 - 1 万円以上…………… 20 名
 - 8 千円以上～1 万未満… 18 名
 - 5 千円以上～8 千未満… 29 名
 - 5 千未満…………… 10 名

一年間募金額合計 ¥621,353-

エリミネイト・プロジェクト(Eliminate Project 妊産婦・新生児破傷風(MNT)撲滅運動)とは？

ユニセフ事業の一つに出産時に母親や新生児が破傷風に罹患するのを防ぐために妊娠世代の女性に破傷風ワクチンを接種する活動があるが、国際キワニスはワクチン接種費用負担のため 2015 年までに1億1千万米ドルを調達し、世界から妊産婦・新生児破傷風を駆逐することを目標としている。

4. 国際キワニスとの連携と協力

1) 国際キワニス年次総会等国際大会への積極的参加

- ① 第 99 回国際・第 39 回 ASPAC 合同東京・千葉大会(2014.7.16～19)
(日本地区:27 クラブ 1017 名、海外 約 2000 名)
詳細は前記「1. 2014 国際東京・千葉大会」を参照
- ② 第 38 回日本地区年次総会泉州大会 (2014.9.5) (日本地区:29 クラブ 351 名)
 - 会員 6 名 (神出、坪井、井上、伊藤、河尻、鶴川)、家族 1 名 (神出)
目標の 10 名以上参加を達成できなかった。

2) ゲンター・ガッサー国際会長日本地区公式訪問

東京クラブ 50 周年および横浜クラブ 40 周年、東日本大震災復興状況視察、東京・千葉大会会場視察など歴訪。広島クラブ関係はなし。

3) スパウス・プロジェクト

ガッサー会長夫人のプロジェクト。子供たちの描いた絵を集め東京・千葉大会でチャリティ販売して売上金をエリミネイト・プロジェクトに寄付するというもの

- ・ 絵の枚数：全 839 枚 (日本地区 14 クラブから 89 枚、その他 750 枚)
- ・ 大会での売り上げ：約 14 万円
- 広島クラブは、石崎、貝川、金田、森元(弘)会員の協力で 8 枚の絵を集め、その内 4 枚を選出してプロジェクトに参加。応募の子供たち 7 名全員に参加賞として文房具 1000 円弱相当を贈った。

4) 国際キワニス財団 (KIF) への資金協力

No.	寄付名称	日本地区	広島クラブ
①	ヒクソフエロー、ダイヤモンドフェロー	目標 10 名、実績 25 名	目標なし、実績 0 名
②	アニュアル・ギフト・プログラム	目標：2 万ドル以上 実績：191 万 1 千円 (未送金)	目標：10 万 8 千円 実績：10 万 8 千円
③	その他ファウンダーズ・サークル(メジャー・ギフト)	目標なし 実績：メジャー・ギフト 4 名	目標なし 実績 0 名

5) 国際理事選挙への注力

7 月の選挙で北里光司郎元日本地区ガバナーがアジア太平洋地域枠国際理事に無投票で選出された。

5. 子どものための奉仕活動の推進

1) 一村一品活動（地域の伝統や特色を生かした、クラブ独自の子どものための活動を指す）

- 広島クラブは子どものための独自事業の立ち上げ無し

2) 東日本大震災からの復興支援

- 広島クラブとして、寄付および独自の支援活動無し

3) キワニスドールの更なる普及活動

地区・クラブ	ドール製作数	ドール贈呈数
日本地区	不明	4799 個、延べ 157 か所
広島クラブ	70 個（外部ボランティア）	70 個、延べ 2 か所

広島クラブドールの贈呈先

- 独立行政法人国立病院機構東広島医療センター …… 50 個
- 三幸学園 …… 20 個
- 2014.3.17 独立行政法人国立病院機構東広島医療センター贈呈時に病院で贈呈式を開催した
- 三幸学園の学生（高校生～専門学校生）がドールの使用だけでなく製作ボランティアとしても参加した
- 上記 2 件の他 1 件病院にドール贈呈を交渉したが H26 年度中に贈呈までは至らなかった

4) 児童虐待防止活動への取組み

- 子どもをテーマとした例会講演実施
第 1003 回例会(2014.2.27)「社会課題解決プロジェクト趣旨説明、対象団体活動紹介」
講師：「食べて語ろう会」代表 中本忠子氏、「CAP 広島」会長 下西さや子氏
- オレンジリボンキャンペーン参加
広島県平成 25 年度児童虐待防止キャンペーンに参加。11～3 月の例会でオレンジリボン着用を励行、地域・勤務先でチラシやオレンジリボンの配布に協力した

5) 「キワニス・ワン・デー」(2014.4)

- 日本地区当時全 29 クラブ中 25 クラブが参加。広島クラブは参加しなかった

2007-08 国際会長ネルソン・タッカーが呼びかけて始まったもの。4 月の第二土曜日、全世界のキワニスクラブ（および関係団体）が、クラブごとに何らかの奉仕活動を行い、これにより地域の人々にキワニスを知ってもらい、入会見込みのある人々にキワニスの奉仕活動をお見せして、キワニスの活性化を図るという趣旨。（前後 3 週間程度の日程のずれは容認されている）

6) その他

- 赤い羽根共同募金 ドナーチョイス・社会課題解決プロジェクト募金の紹介
広島県のドナーチョイス型共同募金事業を会員に紹介して、団体への任意の寄付を奨めた

6. 公益財団法人キワニス日本財団（KJF）との連携

① 災害義捐金

	広島クラブ計	日本地区計
● フィリピン台風（2013.11）	¥241,000-	¥1,855,795-

② 各クラブの行う奉仕活動の必要事業費資金の助成について

- 東京、京都、千葉、芦屋、千代田、長崎の6クラブに計150万円を助成

③ 一般公募による優れた国内外の公益奉仕活動に対する資金助成について

- 大阪クラブ推薦「大阪市児童福祉施設連盟」に25万6千円
- 西宮クラブ推薦「日本クリニクラウン協会」に30万円
- 神戸クラブ推薦「インドにおける住居建設活動」に30万円
- 千代田クラブ推薦「ジャカルタのストリートチルドレンの教育と自立支援」に30万円
- 「JEN」による「アフガニスタンの病院への小児用ベッドの提供等」に30万円
- 「オペレーションスマイル」による「顔面に障害のある子供の手術のためのミャンマーへの医師派遣」に30万円

④ 表彰

- 日本キワニス文化賞（賞状と副賞50万円）：森本光一氏（堺打刃物）
- 英雄的自己犠牲賞（メダルと賞状）：巖俊氏（おぼれていた子供の救助）

⑤ KJF 運営協力金の寄付推進

広島クラブ	日本地区 29クラブ中 28クラブ計
¥108,000-	¥2,247,000-

7. 委員会活動の一層活用

1) 成長戦略委員会

- 副ガバナー会議開催（随時1回を含む3回）…神出委員が出席

2) 青少年教育委員会

- グループメールの立ち上げ、意見交換…広島クラブから委員輩出なし

3) マーケティング・広報委員会

- ホームページ更新、東京・千葉大会PR活動…広島クラブから委員輩出なし
- 広島クラブの広報活動実績（マスコミ等に報道依頼をしてクラブの活動を取り上げて頂き、キワニスの知名度の向上を図る）
 - 2013.10 キワニスクラブ新体制発表 「経済レポート」平成25年10月29日2471号
 - 2014.7 留学生日本語スピーチコンテスト in 広島 2014 「読売新聞」、「NHK 広島」

4) リーダーシップ研修会（2回実施）…神出会員が出席

5) 規約委員会

- 新クラブ標準規約の和訳について臨時委員会開催…広島クラブから委員輩出なし

新クラブ規約について広島クラブは、総務委員会が草案を作成、役員会の承認を経て、第 1010 回例会（2014.6.12）席上で臨時総会を開き、会員の承認を得ている。

8. 各種表彰制度の定着

- 国際本部基準に基づいた目標達成について各クラブに要請

2012-2013 国際表彰（※国際表彰の結果発表が間に合わないので H25 年度のものを挙げる）

表彰種類	表彰基準	ディビジョン、クラブ名
優秀ディビジョン	基準不明	関西北ディビジョン
優秀クラブ	新入会員 6 名以上、リーダーシップ研修参加 エリミネイト参加、寄付一定額以上、等々	東京、神戸、横浜、西宮、芦屋、長崎

2013-2014 日本地区表彰

表彰種類	表彰基準	クラブ、会員名
優秀クラブ	①会員純増、②クラブ新設、③リーダーシップ 研修参加 & 新入会員オリエンテーション実施、④ 地区年次総会 & 国際大会出席、⑤地域貢 献、⑥エリミネイト寄付 & スパウス絵の提出、 ⑦KJF と KIF 双方に基準額寄付、等々の 7 項目のうち 5 つクリア	東京、名古屋、横浜、熊本、鹿児島、 福島、長崎
優秀会員賞	①新入会員 2 名以上メインで紹介、②地区 年次総会と国際大会に参加、③2 つ以上の 奉仕活動に参加、④KJF と KIF 双方に寄付、 の全項目クリア	日本地区全体 21 名 広島クラブ: 3 名…神出、田村、河尻

広島クラブの事業・行事について

1. 奉仕活動（前記日本地区の事業計画に沿った活動以外のもの）

1) 第 42 回キワニス社会公益賞（2014.7.10）

- 個人 1 名、1 団体の受賞者に 各¥100,000- 計¥200,000-、および賞状の贈呈

2) 留学生日本語スピーチコンテスト in 広島 2014（2014.7.26）

- 広島県内の留学生を対象に日本語によるスピーチコンテストを実施
最優秀賞 1 名、優秀賞 2 名、佳作賞 4 名、会長特別賞 1 名、努力賞 8 名、参加賞（応募者 21 名
全員）、交通費（出場者全員）計¥380,500-相当の金品贈呈（※参加賞は中国電力様様の寄付）

2. クラブ例会・行事

- 例会 24 回実施
 - ▶ 平成 26 年度定時総会（2013.10.24）
 - ▶ 第 44 回クリスマス家族会（2013.12.19）（「留学生日本語スピーチコンテスト 2013 in 広島」の
出場者・家族友人 21 名招待）
 - ▶ 1000 回記念例会・新年互礼会（2014.1.9）

- ▶ 平成 26 年度第一回臨時総会(2014.6.12)
- ▶ ジョッキ例会(2014.8.7)
- ▶ 平成 26 年度第二回臨時総会(2014.9.25)

3. 中国・四国ディビジョン活動

- ディビジョン会議
 - ▶ 第 1 回(2014.3.20)、第 2 回(2014.5.8)、第 3 回(2014.8.5)
- ディビジョン内交流
 - ▶ 交流ゴルフ会(2014.3) 高松、松江の 2 クラブ参加、広島、福山は参加者無し
 - ▶ 松江クラブ夜間例会(2014.8.5)広島、高松の 2 クラブから会員・事務局員等 7 名参加、福山クラブからは参加なし



広島キワニスクラブ平成 27 年度事業計画

国際キワニス日本地区の事業計画に沿った事業について

1. 成長戦略（クラブの新設と会員増強）の推進

1) 会員数…地区は 2000 名の実現、各クラブは 10 人または 10%純増を目標とする

日本地区目標:2000 名

広島クラブ目標:80~82 名(約 10%純増)

新しい会員の勧誘に注力する一方で、既存会員の維持を図ることも重要であり、楽しいクラブ、為になるクラブへの工夫を凝らし、退会者の減少に努力する。

2) クラブ新設

地区目標…ディビジョン毎に 1 クラブ新設を図る、少なくとも目標 2 か所の目処をつける

…ディビジョン毎に 1 サテライトクラブ、地区で 5~10 サテライトクラブの新設

中国・四国ディビジョン…地域の経済状況や人口等を鑑みて、クラブの新設は困難。長期目標として取り組む

目標の目処としては昨年度から名前が出ている、岡山や鳥取等

広島クラブ…中国・四国ディビジョンと同様に長期目標として取り組む

2. エリミネイト・プレッジ目標の達成

国際キワニスでは来年は妊産婦・新生児破傷風の撲滅をお祝いする年である。各クラブはプレッジした寄付額の達成の目処を立てる。(広島クラブ プレッジ目標：USD34,500.00)

広島クラブ エリミネイト寄付調達計画

- ・ 1年間に会員一人頭 1 万円、70～75 万円の寄付を目標とする
- ・ クラブ外の募金活動…当面予定なし

【具体的な募金方法】

- ① 例会時にエリミネイト専用の封筒と募金箱を設置して寄付を募る
- ② 誕生会費5千円から3千円をエリミネイト寄付に回す
- ③ 皆勤達成者の記念品代(約2千円)をエリミネイト寄付に回す
- ④ クリスマス家族例会でチャリティバザーを開き収益金をエリミネイト寄付に回す
- ⑤ 会費制のジョッキ例会、新年互礼会の会費をコスト削減して余剰分をエリミネイト寄付に回す
- ⑥ 会費制の会員交流会や各委員会の会費余剰分をエリミネイト寄付に回す

【2018 年 5 月末までの寄付送金スケジュール】

(2015 年以降年間 73 万円集金・為替1ドル=110 円想定で計算)

送金時期	送金額 (見込み)	目標までの残り金額
2014 年 12 月	USD5, 200. 00	USD23, 566. 22
2015 年 12 月	USD6, 600. 00	USD16, 966. 22
2016 年 12 月	USD6, 600. 00	USD10, 366. 22
2017 年 12 月	USD6, 600. 00	USD3, 766. 22
2018 年 5 月	USD3, 300. 00	USD466. 22
	補てん USD466. 22	0

【見通し】

2013 年の計画時は為替 1ドル=103 円想定だったので、現在の 110 円が続くと一人1万円の目標を達成しても不足の見込み。為替が円高になる、会員数が増えるなどの要素がない限り、何らかの補てんが必要になる。

3. 子どものための奉仕活動の推進

日本地区は昨年度提唱した地域の特性、伝統を踏まえた奉仕活動「一村一品キワニス活動」を継続するとともに、キワニスの認知度を高めるために地区全体のプロジェクト選定の検討を始める。

1) 「一村一品キワニス活動」

- 今後新しく子どものための奉仕事業を立ち上げる際には「地域性や伝統、ニーズを踏まえる」、「キワニスの PR 効果になる」などの趣旨を考慮する

2) 日本地区全体の共通プロジェクト選定の検討

- 先行きキワニス日本地区 100 年に向けて、キワニスドールや児童虐待防止運動のような地区全体で取り組む新たなプロジェクトの検討を行う。H27 年度中に地区レベルの検討を経て 2015 年 9 月の地区年次総会で結果発表。

広島クラブとして取り組みを始めるのは H28 年度以降になる見込み

3) 東日本大震災からの復興支援の継続

- 広島クラブの独自活動および募金の予定なし

4. 若い世代との交流促進—日本型 SLP の追及—

SLP とは “Service Leadership Programs” の略で、小学生から大学生までの若い世代を成長段階や資質等に着眼してグルーピングし、キワニス精神、ブランド価値の上に立脚した奉仕活動への取り組みを支援するプログラムのこと。次代を担う青少年達の自立心、指導力の体得を目指す取り組みである。

米国を中心に展開されているこのプログラムは、日本では教育制度の違い等で展開が難しいとされてきたが、3.11 以降若者の奉仕活動が活発になってきていることを踏まえ、いくつかのクラブでは、学生や若者主体のボランティアグループと提携した活動が始まっている。

来年度は、大学、高校内でのキワニス活動がスタートできるよう、キワニスアジア太平洋地域 (ASPAC) との情報共有を密にして、ユースクラブ推進委員会、青少年教育委員会を中心に日本型 SLP の実現に努力する。

【日本型 SLP 他クラブ事例】

- ・ ユースクラブ(10代、20代の会員)設立
 - ・ 少年ボランティア発表会(小中学生世代のボランティア活動の表彰と交流)
 - ・ 青少年教育賞表彰(青少年によるボランティア活動の表彰)
 - ・ 幼稚園～大学生相当世代によるキワニスドールづくり会、綿詰め会
- ☞ 広島クラブでも 2002～2004 年頃、2007～2012 年頃に学校の協力の下、中高生によるキワニスドールづくりをしていた事例がある。また単発ではあるが H26 年度に三幸学園で教師の指導下で生徒学生ボランティアによるドールづくりが行われた。しかし当クラブのこれらの活動には会員参加がなく、キワニス会員と若い世代の交流が欠けており SLP とは言い難い。

- 広島クラブは本プログラムについて方針未定

5. 国際キワニスとの連携と協力

1) 国際キワニス年次総会等国際大会への積極的参加

- ① 第 40 回キワニスアジア太平洋年次総会(ASPAC)フィリピン ルソン大会(2015.3.5～7)
日本地区:積極的に参加する
広島クラブ:参加を目指す(目標人数は設定しない)。登録手続きやツアー企画に事務協力する
- ② 第 100 回国際キワニス年次総会 U.S.A. インディアナポリス大会 (2015.6.25～28)
日本地区:会員・家族友人 100 名参加を目指す
広島クラブ:参加目標は立てない。登録手続きに事務協力する

2) 100 周年記念日本地区の企画—オールジャパン キワニス・ワン・デー

毎年 4 月第二土曜日に全世界のキワニスクラブが、会員参加かつ地域にキワニスの PR にな

るような奉仕事業を実施するというのが「キワニス・ワン・デー」であるが、キワニス 100 周年を記念して 2015 年の日本地区内ワン・デー(2015.4.11) プロジェクトの企画コンテスト的なものを立案中である。追って仔細を案内する。

- クラブとして参加する予定はないが、中国・四国ディビジョン合同参加の話が出れば実施を検討する

3) KIF (国際キワニス財団) への資金協力

エリミネイト関係の寄付、アニュアル・ギビング・プログラム (AGP) への資金協力を行う。

- エリミネイトについては P7~8 にある通り。AGP には下記の通り協力する
会員数×¥1,500-を寄付、クラブ会計から支出(参照:H27 収支予算書案“日本地区分担金”)

6. キワニス日本財団 (KJF) と連携した公益的事業の推進

- ① 国の内外における大規模災害に対する義捐金を募集し、寄贈する。
 - 例会で募金活動
- ② 各クラブの行う公益活動プロジェクトの中から優れているものを選び、その必要事業費の一部に対し資金助成を行う。
 - 広島クラブからは申請しない
- ③ 一般公募による優れた国内外の公益奉仕活動に対し資金助成を行う。
 - 広島クラブからの推薦については未定
- ④ 地区大会席上「日本キワニス文化賞」および「英雄的自己犠牲賞」の授与を行う。
- ⑤ キワニス日本財団の管理費を災害募金から拠出するのを取り止めたのに伴い、会員 1 人当たり ¥1,500-を負担する。
 - 会員数×¥1,500-をクラブ会計から支出(参照:H27 収支予算書案“日本地区分担金”)

7. その他

(1) 新クラブ標準規約の採択および新地区標準規約のフォロー

- 広島クラブは規約案を作成済み。あとは独自の条項の英訳をして規約英文を完成させて、2015 年 3 月までに国際キワニスに諮り承認を受ける予定

(2) 各種表彰制度の継続

H27 年度の表彰基準は不明 (10 月 31 日地区役員会で公表) だが、H26 年度と大差ないものと思われる。

広島クラブの事業・行事について

1. 奉仕活動（前記日本地区の事業計画に沿った活動以外のもの）

1) 第43回キワニス社会公益賞（2015.7.9）

- 2名の受賞者に 各¥100,000-、および各々に賞状贈呈（予定）

2) 留学生日本語スピーチコンテスト in 広島 2015（2015.7.18㊦ or 25㊦予定）

- 日程未定。

2. クラブ例会・行事

- 例会 24回予定（原則 第2・4木曜日 12:30～13:30）

- ▶ 平成27年度定時総会（2014.10.23）
- ▶ 第45回クリスマス家族会（2014.12.18 17:30～20:00）
- ▶ 新年互礼会（2015.1.8）
- ▶ 平成27年度クラブ年次総会（2015.5.14）
- ▶ ジョッキ例会（2015.8.7㊦ 18:00～19:30）

※8/13㊦が盆休みにかかるため1週間前倒し。すると8/6原爆忌に当たるので翌7日の金曜日に変更

3. 中・四国ディビジョン内の交流行事

- 広島クラブ主催 第45回クリスマス家族会（2014.12.18）
 - ▶ 福山クラブ、松江クラブに案内状発送予定
- 高松クラブ設立40周年記念行事・式典・懇親会（2015.1.23㊦）
- ディビジョン交流ゴルフ会（時期未定）

平成27(2014-2015)年度広島キワニスクラブ役員（2014.10.1～2015.9.30）

会 長	森元 弘志	学校法人広島文化学園 理事長	(新任)
前 会 長	神出 亨	株式会社中電工 取締役会長	(新任)
次期会長	(空席)		
副 会 長	田村 興造	広島ガス株式会社 代表取締役社長 社長執行役員	(再任)
副 会 長	吉田 貞之	広島県信用組合 会長	(再任)
副 会 長	小野 雅樹	中国電力株式会社 取締役副社長	(新任)
事務局長	中川日出男	日本赤十字社広島県支部 顧問	(新任)
財務担当(副事務局長)	井上 友一	井上友一税理士事務所 所長	(新任)
理事(メンバーシップ委員長)	河尻 清	日の丸産業株式会社 取締役社長	(再任)
理事(社会公益委員長)	吉村 幸子	前 財団法人広島県女性会議 理事長	(再任)
理事(事業企画委員長)	高山 博子	画家	(新任)
理事(国際委員長)	上田みどり	広島経済大学 教授	(再任)
理事(広報委員長)	石崎 真介	中国建材工業株式会社 取締役会長	(新任)
理事(青少年教育委員長)	有井 良和	元 中電工業株式会社 取締役社長	(新任)
理事(総務委員長)	寺田 達明	元 中電技術コンサルタント株式会社 相談役	(新任)

広島キワニスクラブ委員会構成
(平成26年10月～平成27年9月)

会員数 76

役員 7

会長	森元 弘志	広島文化学園
前会長	神出 亨	中電工
副会長	田村 興造	広島ガス
〃	吉田 貞之	広島県信用組合
〃	小野 雅樹	中国電力
事務局長	中川 日出男	日本赤十字社広島県支部
財務担当	井上 友一	井上友一税理士事務所

※担当委員会

森元 弘志 総務
田村 興造 メンバーシップ 国際
小野 雅樹 事業企画 広報
吉田 貞之 社会公益 青少年教育

メンバーシップ委員会 9

委員長	河尻 清	日の丸産業
副委員長	小澤 通宏	元 マツダレンタリース
副委員長	坪井 宏	広島信用金庫
委員	大谷 俊彦	岡田クリニック
〃	貝川 健一	元 中電プラント
〃	河村 康	安芸建設コンサルタント
〃	田部 節夫	元 ヒロソーコンサルティング
〃	成宮 正敏	ナルミヤエンタープライズ
〃	横崎 元男	元 横崎整形外科

社会公益委員会 10

委員長	吉村 幸子	前 広島県女性会議
副委員長	金田 幸三	中電プラント
副委員長	黒木 義昭	百姓/広島食肉市場
委員	熊谷 千代志	中電工業
〃	其田 修一	中国財務局
〃	高垣 広徳	広島県副知事
〃	内藤 義男	五洋建設中国支店
〃	中村 健一	県立広島大学
〃	波多野 智之	広島市信用組合
〃	古川 義紀	古川医院

事業企画委員会 11

委員長	高山 博子	画家
副委員長	鶴川 稔	中国高圧コンクリート工業
副委員長	稲田 信也	新川電機
委員	赤澤 誠	東洋建設
〃	上土 康弘	上土建設
〃	車田 彰	中国企業
〃	佐伯 俊秀	佐伯技術士事務所
〃	提嶋 毅	東芝中国支社
〃	田中 和志	日本通運広島支店
〃	猫島 慶親	清水建設広島支店
〃	花田 龍夫	広島総合警備保障

国際委員会 11

委員長	上田みどり	広島経済大学
副委員長	二宮 皓	比治山大学
副委員長	清水 希茂	中国電力
委員	岩森 洋	中電病院
〃	金川 孝	
〃	北野 盛荘	成長建設
〃	木森 卓史	洋伸建設
〃	坂本 和博	広島県農業協同組合中央会
〃	中橋 俊治	堀江会計事務所
〃	西川 和彦	広島県信用組合
〃	森 健二	日本通運広島海運支店

広報委員会 10

委員長	石崎 眞介	中国建材工業
副委員長	板根 富規	板根富規法律事務所
副委員長	細川 能久	三親電材
委員	安達 春汀	書家・刻字作家
〃	伊藤 聖彦	中電工
〃	伊藤 裕章	広島ホームテレビ
〃	末國 光彦	中電技術コンサルタント
〃	田中 祐介	NHK広島放送局
〃	塚井 直樹	元 中国高圧コンクリート工業
〃	三谷 敏治	三谷材木店

青少年教育委員会 10

委員長	有井 良和	元 中電工業
副委員長	沖田 俊治	中電技術コンサルタント
副委員長	山本 茂樹	大進本店
委員	笠松 淳也	広島県健康福祉局
〃	上川 孝明	不二ビルサービス
〃	津山 直登	広島県信用保証協会
〃	森元 英司	不二ビルサービス
〃	安川 久美子	リヴネット
〃	吉田 宏史	中電プラント
〃	吉村 明	ひかり不動産鑑定

総務委員会 6

委員長	寺田 達明	元 中電技術コンサルタント
副委員長	倉本 勇治	広島電鉄
副委員長	末長 邦夫	宝ビル
委員	澤井 昇三	総合エナジー
〃	茂見 孝雄	元 広島ガスサービス
〃	正岡 稔民	鈴峯学園

会計検査委員会 2

委員	山本 準治	山本準治公認会計士事務所
委員	川平 伴勅	ひろぎん経済研究所